



## 平成31年の新年を迎えて

社協担当副会長 吉田 圭吾

明けましておめでとうございます。皆さま方には清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年も、各種の募金活動や福祉活動にあたたかいご支援ご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

現在、高齢化が一段と進み、家族構成や地域社会の機能も大きく変わりつつありますが、福祉活動もその変化に対応していかなければなりません。ボランティアの幅を広げるなどして活動の内容を充実させることが望まれます。

そのためには、「向こう三軒両隣り」で培わ

れてきた、人と人との結びつきを大切にしながら、さらに多くの人に参画していただく環境づくりに努め、お互いにあたたかい心の通う支えあい・助けあい、暮らしやすいまちづくりに取り組んでいきます。

年号も新しい年号に変わりますので、私たちが新鮮な気持ちで活動できればと考えていますので、なお一層のご支援ご協力をお願いします。

結びに、皆さま方にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げ新年の挨拶とします。

## 市社協会長顕彰を受賞

梅津稔様・三浦和子様

日立市社会福祉協議会による「ふくしのつどい」が、昨年11月14日（水）にシビックセンター音楽ホールで開催され、福祉功労者顕彰式と講演会が行われました。

顕彰式では、豊浦地区から梅津稔さんと三浦和子さんの2名が福祉功労者として受賞されました。梅津さんは、豊浦地区社協の多種事業に積極的に参加し支援をしていただいています。三浦さんは、永年に亘り地区サロン活動に参加協力されています。顕彰式のあとは公益社団法人代表理事の田中紀子氏による「身近な問題 知ろう！ギャンブル依存症」と題する講演がありました。



受賞された  
梅津稔さん・三浦和子さん（右から）

## 「笑顔が素敵」小林喜美枝さん ひたち元気アップ賞受賞



立川会長からシクラメン贈呈

市と元気ひたち健康づくり市民会議が共催で行われた「ひたち元気アップ賞」で、川尻町1丁目の小林喜美枝さんが努力賞を受賞されました。

現在100歳の喜美枝さんは、毎朝の海岸散歩と庭にたくさんある花や植木への水やりを日課にしています。6人の子どもたちが、お彼岸、お祭り、お盆に、全員で集まるのが何よりの楽しみようです。また歯は全部が自分の歯で、好き嫌いなく何でも食するのが、長生きの秘訣だと言っておりました。これからも、健康に留意して元気で過ごされることを祈念いたします。

**高齢者  
避難訓練**

**地域ぐるみで支えあい助けあい**

昨年11月17日（土）に、三世代合同総合防災訓練の一環として、高齢者避難訓練を実施しました。今回は川尻町2・3丁目の9名と、福祉施設の1名を対象に一時避難所の小貝ヶ浜団地集会所まで、ボランティアと一緒に徒歩で無事避難することができました。

避難後は簡単な健康チェックを行い、東日本大震災の怖さをビデオで再確認しました。その

後は各福祉施設の方にも参加いただき、懇談会を開催し意見交換を行いました。

小貝ヶ浜団地では大震災後の屋根の補修に隣り近所の皆さんが共同で取り組んだ事例などが紹介されました。

また、あんしん・安全ネットワーク部会から緊急通報システムの使い方や、生活安全の話があり終了しました。



ボランティアと一緒に避難する



懇談会も終わり自宅へ



**専門家の目で家屋の安全点検**  
巡回安全サービスを実施

高齢者宅を対象に毎年実施している巡回安全サービスは、昨年10月17日（水）に川尻町1丁目6軒のご協力をいただき、専門家の目で安全点検を行いました。

各家庭の電気、ガス、消火設備の安全点検や家屋点検を、東京電力・関東電気保安協会・消防署・日立トンカチの会・市社協、そしてご近所のボランティアの協力で行うことができました。

した。

全般には良好の結果でしたが、消火器の期限切れに対する指導や玄関戸などの不具合の簡単な修理を行いました。また、緊急通報システムの使い方などの指導も行いました。

これからも、家屋の安全点検を通して、高齢者宅はもとより地域のあんしん・安全に過ごせるまちづくりに取り組んでいきます。



玄関戸の戸車の修理などを行う



分電盤の点検

**赤い羽根・歳末たすけあい募金報告**

皆さまのご支援ご協力によりまして、共同募金関係が纏まりました。ありがとうございました。

- ◆ 赤い羽根共同募金（10月実施）  
2,251件 1,069,400円（一般募金）  
51件 338,000円（大口募金）
- ◆ 歳末たすけあい募金（12月実施）  
2,274件 1,071,100円

